

ぐんまの 農業研究と普及活動

第 28 号

平成 27年 7月

発行 群馬県農政部

(前橋市大手町一丁目1番1号)

タラノキ新品種 「ぐんま春王 NT(仮称)」



「ぐんま春王NT (仮称)」は、農業技術センターで育成した「ぐんま春王」の突然変異株を選抜したタラノキの新品種です。収量性やたららの芽の品質、そうか病抵抗性を「ぐんま春王」並に持ちながら、トゲが極めて少ないため作業性に優れています。本年から種根の配布を開始し、生産者での栽培が始まりました。平成28年春からの出荷が見込まれます。

目 次

- トピック [新技術等の迅速な現地普及]
 - Ⅰ PM技術の推進～赤色防虫ネットの利用～……………1
- 研究成果等の情報
 - [県の試験研究機関で開発した最新の技術情報]
 - ・タラノキ新品種「ぐんま春王NT(仮称)」の特性 ……3
 - ・夏まき冬どりキャベツの育苗期間を延長した苗による安定生産 ……………4
 - ・イチゴ育苗ハウスの屋根散水冷却による年内収量の増加 ……………5
 - ・付加価値の高い繭生産と基盤強化の取り組み ……6
 - ・自然産卵に寄与するヤマメ親魚の放流試験 ……7
 - ・黒毛和種雌牛の育成期の適正な栄養管理による収益向上 ……………8
- ・飼料用稲麦の早熟期ダイレクト収穫による良質粗飼料生産 ……………9
- 普及活動の実績
 - [各地域における課題解決の取り組み]
 - ・『産・学・観』連携によるソバの新商品開発 ……10
 - ・土地利用型農業の推進 ……………11
 - ・甘楽富岡地域での野菜におけるGAPの取り組み ……………12
 - ・市場評価が高い月夜野さくらんぼ部会の活動支援 ……………13
 - ・シクラメンの規格品省力栽培法の実証 ……………14
- インフォメーション
 - ・ぐんまのエコファーマーを紹介します! ……15